

セッション8：地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

地域研修・校内研修案を考えましょう

3月 9日（火）		大阪会場	（ I ）	グループ
地域研修・校内研修の概要				
1	目的	情報モラル教育の考え方や方法を理解するとともに、児童生徒の実態を知り、すべての教員が、すべての教科等で情報モラル教育を実施できるようにする。		
2	研修対象者	教職員		
3	研修種別	○ 悉皆研修	希望研修	
4	回数・実施時期 （年間計画）	年4回 ① 春休み（4月） ②③ 夏休み（7月末） ④ 冬休み（12月末）		
5	研修時間	60分×4回		
6	具体的内容	① 情報モラル 概説・実態把握 ② 事例をもとにワークショップ ③ 学部や教科のグループで児童生徒の障がいや利用実態に応じて実践案を作成（2学期中に実施） ④ 実践報告		
7	教材	① 5分でわかる情報モラル ② アンケート（1学期中に配布）の中から事例を選択 ③-1 情報モラル指導のためのポータルサイト ③-2 ネット社会の歩き方 ④ 指導案・授業アンケート		
8	研修形態	① 講義・ワークショップ ② アンケート・ワークショップ ③ グループ討議 ④ 報告・グループ討議		

		分	研修内容・活動	資料等
9	<導入> (10分) アンケート	10分	○アンケート結果の提示 学校の実態を把握	アンケート 結果
	<展開> (30分) ワークショップ	20分	○テーマの提示 アンケートの中からテーマを選択 「携帯での金銭トラブル」 特別支援において携帯は重要なものになっており、指導は不可欠なものになっている。 ・サイト利用料 ・ダウンロード料 (ゲーム、まんが、音楽 etc) ・テレビ電話通話料(手話) ○ワークショップ グループで意見をまとめる ・家庭でルールをつくる ・家庭で話し合う ・各社の料金プランを確認 ・別の手段を考える	ワークシート
		10分	○発表 グループごとに発表	
	<まとめ> (20分) 対応方法 有効利用方法 質疑応答	15分	○対策の提示 複数の対応方法 障がい・利用実態に応じた対応方法 健康への影響 ・料金体系や利用規制の紹介 ・トラブルの相談窓口の紹介 ○有効利用の方法 ・障がいに応じた利用方法 ・生きていくために必要な機器	指導者研修ハ ンドブック 情報モラル研 究教材 携帯各社の HP プレゼン資料
		5分	○質疑応答	